



Photo
Album



東洋ワークグループ株式会社
代表取締役会長
須佐 尚康氏

(一社) 東北ニュービジネス協議会
TNBあきた支部 交流会

2025.2.17
ホテルメトロポリタン秋田

俺の人生！ビジネスディベロッパー
〜ビジネスを開発し、
働く人の幸福を実現する〜

開会の挨拶



TNBあきた支部
佐野 支部長

講演会



東洋ワークグループ株式会社

代表取締役会長 須佐 尚康 氏

講演会



クグループ株式会社 代表取締役会長 須

ビジネスデイ
し、働く人の
福を



交流会 乾杯



TNBあきた支部
山田 幹事

交流会 Speech



ユナイテッド計画

社長 平野久貴氏



ピルツ

社長

畠山琢磨氏



なるテック
社長
近藤淳光氏

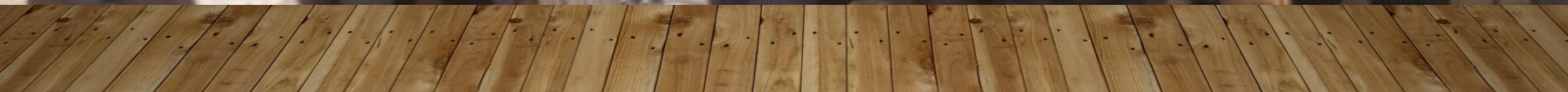




ご参加ありがとうございました



ご参加ありがとうございました







交流会中締め

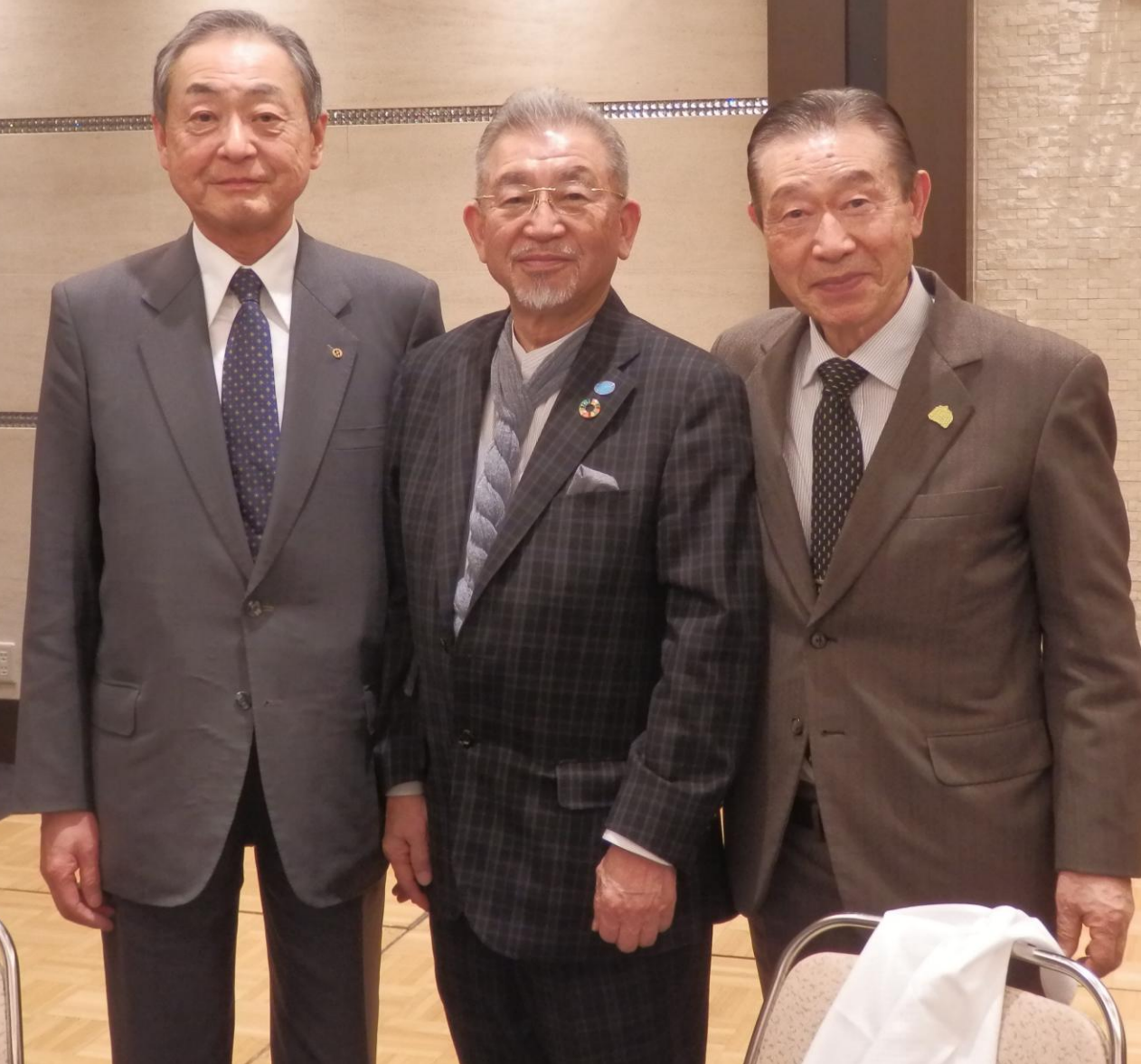


TNBあきた支部
塩田 副支部長

御礼

須佐会長様

このたびは「元気の出る！」
とても貴重なご講演を賜り
誠にありがとうございました



ご参加の皆様
お集まり頂きまた交流
を深めて頂き誠にあり
がとうございました



東洋ワークグループ会長

「新事業に挑み

東北変えよう」

秋田市、交流会で講演

東北二ユービジネス協議会あきた

支部（佐野元彦支部長）の交流会が17日、秋田市のホテルメトロポリタン秋田で開かれた。人材派遣や総合警備などを手がける東洋ワークグループ（仙台市）の須佐尚康^{たかやす}会長（77）が創業に至る経緯や外国人材活用について紹介。「これからの時代を生き延びるには大胆な変化が不可欠。新しい事業に挑み、東北を変えよう」と訴えた。

演題は「俺の人生！ビジネスデベロPPER」。約70人が聴講した。

須佐さんは福島県奥会津の金山町出身。日大卒業後、総合商社に5年



自社の事業について説明する東洋ワークグループの須佐会長

間勤め、28歳で独立して自動車大手メーカーへ季節工を送り込む仕事を始めた。米国で日本車が爆発的に売れ、事業は順調に拡大。だが1980年代に激化した日米貿易摩擦の影響で、季節工の需要は一気にしぼんだ。「一時は経営破綻を覚悟した」という。

銀行から融資を受けることができて窮地を脱したが、「再び危機に直面すると立ち行かなくなる」と考え「柱となるビジネスをもう一つやろう」と決意。新たに警備業に乗り出し、その後の幾多の苦難を乗り越えた。

現在は人材派遣も警備業も東北最大級に成長。インドネシアでの人材開拓にも長年取り組み、県が昨年6月に秋田市に設置した相談窓口「県外国人材受入サポートセンター」の運営も担っている。

須佐さんは外国人材に着目した経緯について「生産年齢人口が減ると事業の継続がどんどん大変になると思い、海外に目を向けた」と説明。その上で「他人がやっていないビジネスは必ずある。それを見つけて事業開拓にチャレンジすれば、生きた証しになる」と唱え、事業の見直しや改革の必要性を強調した。

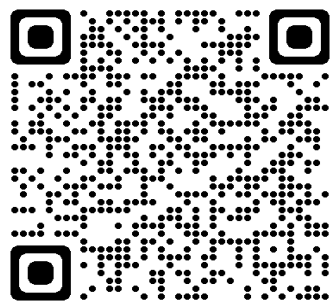
（小松嘉和）

当日は取材を頂きまして
ありがとうございました

ご参加をいただき ありがとうございます

一般社団法人 東北ニュービジネス協議会 [T N B] とは？

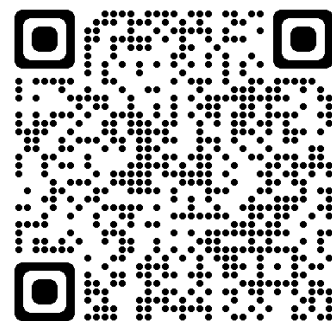
ご案内



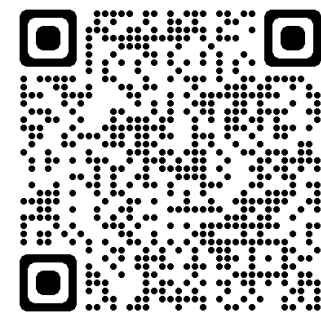
メリット



アルバム



広報誌



T N B の活動内容は「Q Rコード」からいつでもご覧いただけます